

教科目名	電気製図(後期分)	担当教員名	この授業の単位種別・1単位の内訳	
対象学科・学年	電気工学科・1学年	金子慎一郎	(○) 履修単位	() 学修単位
学期・必選・単位	通年・必修・2単位(後期分:1単位)		50分授業 x 30回	(30)時間授業 + (15)時間家庭学習
授業の形態	講義及び演習 [30時間授業+15時間家庭学習]			
学習目標(授業のねらい) 図学の学習と製図の実習を通して、電気工学への導入のための素養を身につける。				
授業計画		内容		
第1回 製作図の基礎		・ 製図で用いる線の用法と図面を読む基礎的な事項を学ぶ。		
第2回 製作図の基礎		・ 製図の基礎として、ねじ・ボルト・ナットを描く。		
第3回 製作図の基礎		・ 軸継手・軸受・歯車などについて学ぶ。		
第4回 ねじ		・ 公差・はめあい・記号などについて学ぶ。		
第5回 ねじ		・ CADソフトを用いて簡単な図面を描く。		
第6回 ねじ		・ 電気工事実習として、単線図から複線図を描く練習、簡単な工具などの扱い方を学ぶ。		
第7回 ボルト・ナット				
第8回 ボルト・ナット				
第9回 ボルト・ナット				
第10回 ボルト・ナット				
第11回 軸継手・軸受・歯車				
第12回 軸継手・軸受・歯車				
第13回 軸継手・軸受・歯車				
第14回 公差・はめあい・記号				
第15回 公差・はめあい・記号				
第16回 公差・はめあい・記号				
第17回 後期中間テスト				
第18回 (後期中間テストの解答)CADによる作図				
第19回 CADによる作図				
第20回 CADによる作図				
第21回 CADによる作図				
第22回 CADによる作図				
第23回 CADによる作図				
第24回 CADによる作図				
第25回 電気工事士実習				
第26回 電気工事士実習				
第27回 電気工事士実習				
第28回 電気工事士実習				
第29回 電気工事士実習				
第30回 電気工事士実習				
第31回 電気工事士実習				
第32回 電気工事士実習				
第33回 後期期末テスト				
第34回 (後期期末テストの解答、アンケート)				
【学習・教育目標】	A-6 【JABEE 基準(d)】			
【関連科目】	数学, 基礎電気工学			
【教科書・教材 および参考書】	電気製図(実教出版)			
【履修上の注意等】	授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。			
【科目の達成目標】			【評価方法と基準】	
基本的な製図の図面の意味が理解できるようになる。			中間・期末試験(70%), 課題・報告書(30%)を総合して評価する。	
CADのソフトを操作して、簡単な図面が書けるようになる。			CADでは、1人1人のオリジナルを高く評価しますが、他人のコピーの場合は、厳しい評価となります。	
電気工事士の筆記試験と技能試験の内容について予備的な知識を得る。				
電気工学を学ぶ取組姿勢を身に付ける。				